

舟運
文化
産業

山形の宝 最上川の文化的資産50選



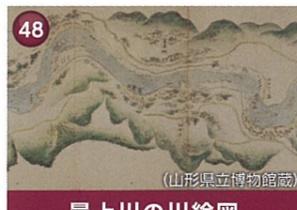
45
あおぞ
青苧
かつて月布川流域や置賜地方を中心に作られていた青苧の糸が、奈良晒や越後上布など高級繊維の原料として、舟運により奈良や北陸地方に運ばれました。



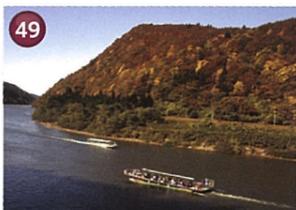
46
紅花
最上川の気象条件が紅花の栽培に適していたことから、江戸時代に紅花栽培が盛んとなり、「最上紅花」のブランドで京や上方と取引されました。



47
雛人形(ひな祭り)
上方との紅花交易によって持ち込まれた雛人形が、県内各地に大切に残されています。毎年2月中旬から4月上旬にかけて、県内各地の旧家や資料館などで公開されています。



48
(山形県立博物館蔵)
最上川の川絵図
最上川には、舟運が盛んだった江戸時代を中心に描かれた川絵図が、国内最多の14点確認されています。特に難所である岩や瀬、淵などの名前、周囲の村々や人々の姿が詳細に描かれ、当時の様子が伺われます。



49
最上川舟唄
現在伝わる最上川舟唄は、昭和11年に流域でそれぞれに歌われていた舟唄をもとに作られました。発祥の地である大江町では、毎年「正調最上川舟唄全国大会」が開催されています。



50
(公益財団法人致道博物館蔵)
最上川水系の漁ろう用具
国指定重要有形民俗文化財
最上川と周辺河川の漁ろう関係用具800余点が致道博物館に所蔵されています。



34
ふるくちふなばしよ
古口舟番所(舟下り乗船場)
もがみきよふななくだ
最上峡舟下り
戸沢村
古口の舟番所跡から白糸の滝近くの草津まで最上峡を下ります。



35
つのかわごりゅうてん
角川合流点(古口)の眺め
戸沢村 **ビューポイント**
幾重にも重なる山々の間を流れ、その山懐に吸い込まれていく最上川。まるで一幅の絵のような風景が広がります。



36
せんにとんどう
仙人堂
戸沢村
最上峡右岸にあり、舟でしか行くことができません。室内には、源義経ゆかりの古文書や、最上川の川絵図などが展示されています。



37
しらいと たき
白糸の滝
戸沢村
川絵図に描かれている最上四十八滝の中で最大の滝です。最上峡屈指の景勝地です。



38
きただておおせき
北楯大堰
庄内町
最上氏家臣の北楯大学が開削した用水堰で、最上川左岸を潤しています。北楯大学は、北楯神社に祀られています。



39
ちょうかい もり
眺海の森からの眺め
酒田市 **ビューポイント**
最上川が広大な庄内平野の中を緩やかに蛇行している様子や、庄内平野の広大な水田地帯の景観が見られます。



40
さんきょそうこ
山居倉庫
酒田市
明治時代に建造された米穀倉庫で今も現役として活躍しています。背後を囲むケヤキの巨木は日よけの役割を果たしています。



41
だいまち
台町のまちなみ
酒田市
最上川舟運と日本海海運で栄えた酒田湊の様子を伝える山王くらぶや相馬楼(いずれも国登録)などの建物が残ります。



最上
地域



29
ほりうちたうえおどり
堀内田植踊
舟形町
百数十年前、舟運で栄えた頃、最上川を往来する舟の船頭たちによって伝えられたといわれています。



30
しみずじょうあと
清水城跡
大蔵村 **県指定史跡**
近世に大石田が重要河岸になるまでは、清水が最上川舟運の拠点でした。その要所に築城されたのが清水城です。



31
もがみきよつ
最上峡
戸沢村
東西約15kmに及ぶ区間です。一帯は県立自然公園に指定され、無数の滝が流れています。和歌や俳諧など文学に影響を与えた古くからの景勝地です。



32
もとあいかい とせんじょうあと
本合海の渡船場跡
新庄市 **ビューポイント**
「奥の細道」を旅した俳人・松尾芭蕉がここから乗船して、庄内に向かいました。芭蕉と曾良の像と「五月雨を集めて早し最上川」の句碑が立てられています。

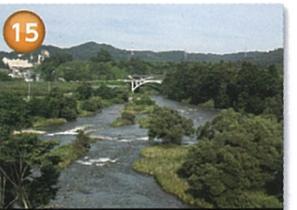


33
やむきまき
矢向巻
新庄市
最上川舟運の重要な中継地であった本合海には、舟運難所の矢向巻などの渦が現在も残っています。近くの断崖中腹には、源義経が拜んだといわれる矢向明神が祀られています。

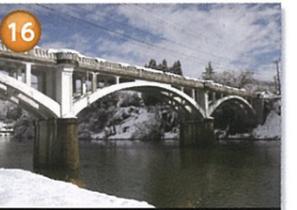
村山
地域



14
さたけけしゅうたく
佐竹家住宅
朝日町 **国指定重要文化財**
18世紀前半に建てられた松山藩酒井家の飛地左沢領の大庄屋を務めた佐竹家の住宅です。屋敷の規模や座敷が2室あるなど格式が高い造りとなっています。



15
たまのい
玉ノ井の眺め
朝日町 **ビューポイント**
中州が点在し、最上川の変化に富んだ流れを見せてくれます。アーチ型の旧明鏡橋と新明鏡橋を臨むことができます。



16
きゅうもがみばし
旧最上橋
大江町 寒河江市 **土木遺産**
昭和15年に架橋され、大江町のシンボルとしてその美しい姿を水面に映してきました。「最上川の流通・往来及び左沢町場の景観」の重要な構成要素



17
はらまち
原町のまちなみ
大江町
舟運文化の面影を伝える商店や、造り酒屋が建ち並び、往時の隆盛を物語っています。「最上川の流通・往来及び左沢町場の景観」の重要な構成要素



18
大江町歴史民俗資料館(旧斎藤家)
大江町
青苧取引で財を成した江戸時代の地主の家で、月布川流域の小清集落から移築しました。



19
あてらざわたてやまじょうあと
左沢楯山城跡(楯山公園)
大江町 **ビューポイント** **国指定史跡**
最上川を見下ろすように建てられた山城で、日本一公園と呼ばれています。東に大きく迂回する最上川の雄大な流れを見ることが出来ます。「最上川の流通・往来及び左沢町場の景観」の重要な構成要素

庄内
地域